

「みんなで考えよう!! 錦江町乳幼児むし歯予防対策検討会」



保健福祉課（衛生チーム）
電話 0994-22-3044



「みんなで考えよう!! 錦江町乳幼児むし歯予防対策検討会」を、8月29日、9月28日、11月19日の3回にわたり開催いたしました。

3歳児に関わる町民約40名の参加のもと、子どもたちのむし歯を減らすための取り組みを検討してもらいました。第1回の検討会は、福岡のNPO法人ウェルビーイングから中村譲治先生を招き、講演とグループワークを行いました。

錦江町の問題点は三つ、**おやつ**、**卒乳**、**フッ素**に決まり、自分たちで取り組めることを話し合いました。

▶ 健康課題

3年後の3歳児の一人平均むし歯本数を1.0本以下にする！（現在2.8本）

▶ 行動目標

* 一日のおやつ回数が3回以上の子どもの割合を18%から5%にする！

* 年4回のフッ素塗布をする子どもの割合を49%から75%にする！

* 1歳半までに卒乳できない子どもの割合を28%から15%にする！



参加者全員でこの目標を決め、目標達成のための活動計画をたてました。

おやつ見直し隊（おやつグループ）

- 歯科医院でおやつのことについて親子にお話します。
- 幼稚園・保育園でおやつ糖分を減らした献立の検討を行います。
- 園児からおじいちゃん、おばあちゃんに手紙を出します。
- 学校ではふれあい活動の中でおやつのことを勉強します。
- 毎月、8日に防災無線を通して、むし歯予防を呼びかけます。



むし歯バイバイPR作戦（フッ素グループ）

- 歯科医院でフッ素の効果をお話します。
- 園だより等で、フッ素についての効果を掲載していきます。
- 学校保健委員会で活動計画の中にフッ素関連のものを取り入れます。
- 先生方の研修会で、フッ素の情報提供、勉強会を行います。
- 各学校で具体的な取り組みを開始します。
- 母子手帳にフッ素塗布回数記入欄を作成します。

のみたい・たべたい・みがきたい！（卒乳グループ）

- 各子育て支援センターで歯科医院の先生の講演を行います。
- 各園では、離乳食と卒乳の現状を把握し、関連性をおかあさんたちに知らせます。
- 子育て支援センターでは、意見交換のできる場を設けます。
- おじいちゃん、おばあちゃんが離乳食について勉強していきます。
- 食生活改善推進員の各地区での料理教室の中に取り入れていきます。
- 祖父母の会を作り、現状について学習していきます。
- 卒乳と離乳食の正しい情報を町民の方々へ伝えていきます。



いろいろなところで子どもたちのむし歯を減らすための活動に取り組んでいきます。

町全体で取り組むことで、3年後を待たずに目標を達成できるかもしれません。この取り組みは“子どもの歯”だけではなく、すべての人々の健康につながっていくものと思います。また、この検討会は町外の方々も注目しています。みんなで取り組んでいきましょう!!